

# 2012年3月期 決算説明会

2012/5/18

日本ライフライン株式会社

# 決算報告 業績予想

専務取締役  
政次 浩二

### 売上高は前年同期比3.5%増

- 自社製品を中心に伸長

### 売上総利益率は2.4ポイント改善

- 高収益品へのシフト
- 自社製品の増加

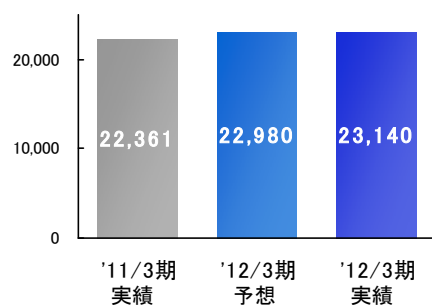
### 特別利益の計上

- AGAメディカル社商品の薬事承認権譲渡益等

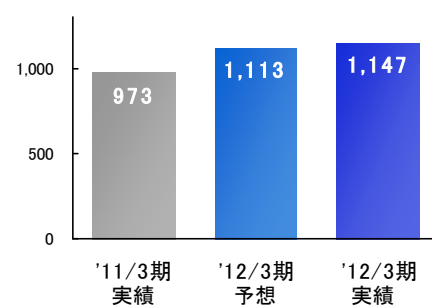
# 2012年3月期 連結業績

(単位:百万円)	'11/3期	'12/3期			
	実績	予想 (1/31発表)	実績	前期比	予想比
売上高	22,361	22,980	23,140	3.5%	0.7%
営業利益	973	1,113	1,147	17.9%	3.1%
経常利益	1,082	1,060	1,198	10.7%	13.0%
当期純利益	772	555	720	△6.8%	29.8%

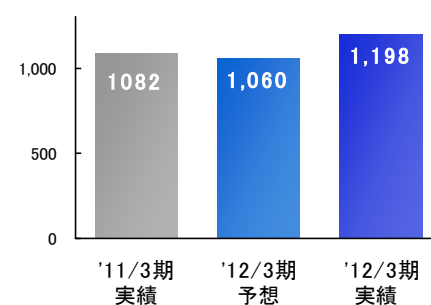
-売上高-



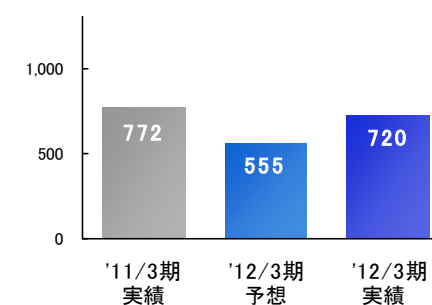
-営業利益-



-経常利益-

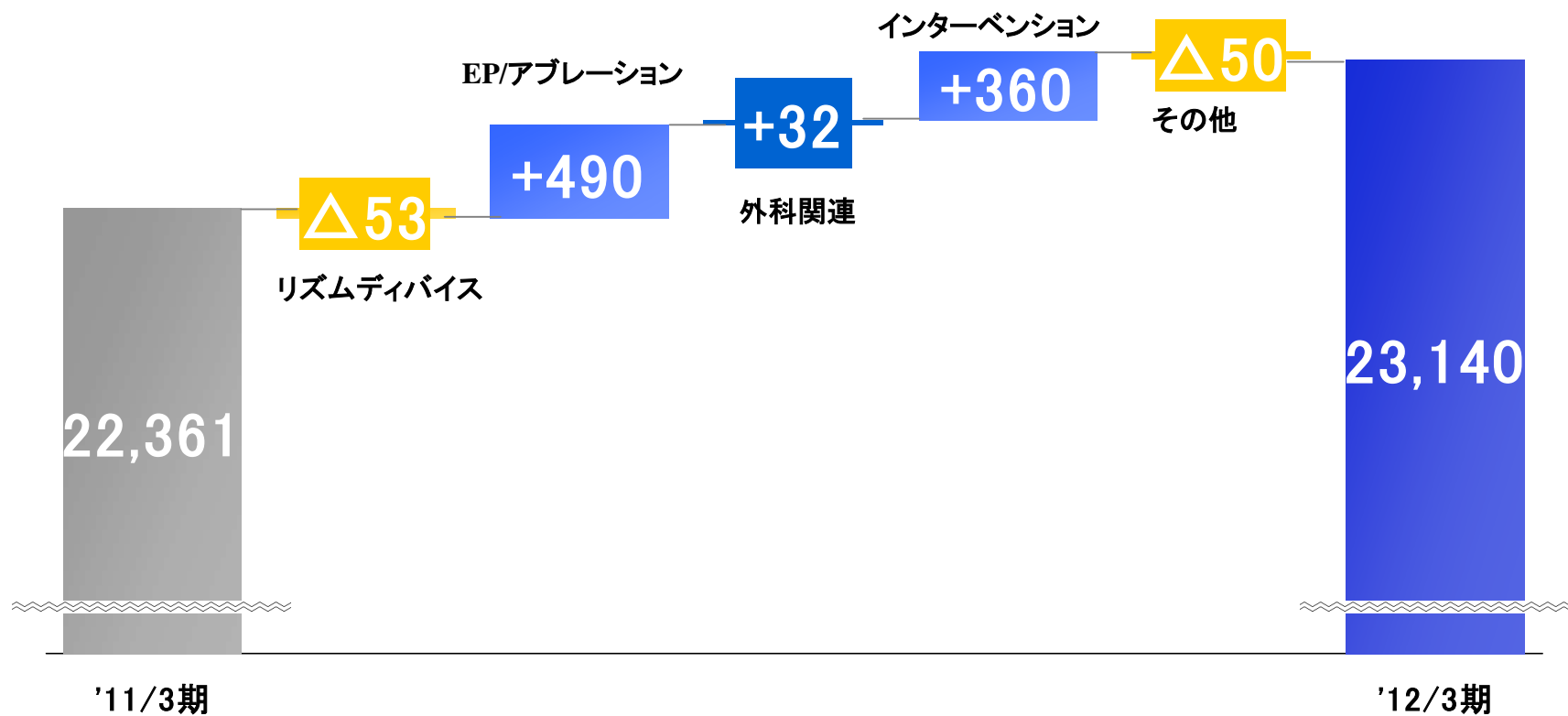


-当期純利益-



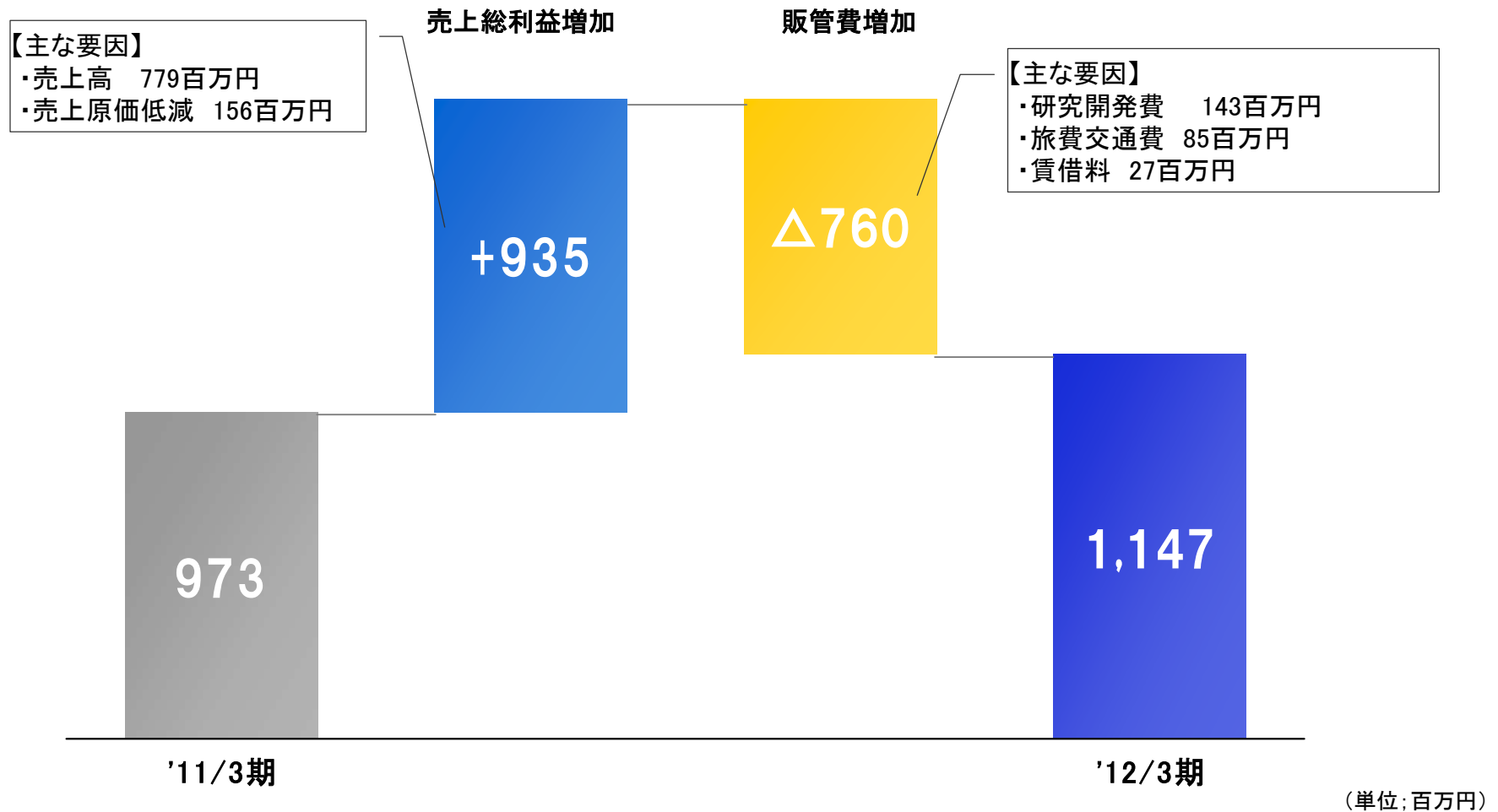
(単位:百万円)

**対前期 +779百万円(3.5%増)**

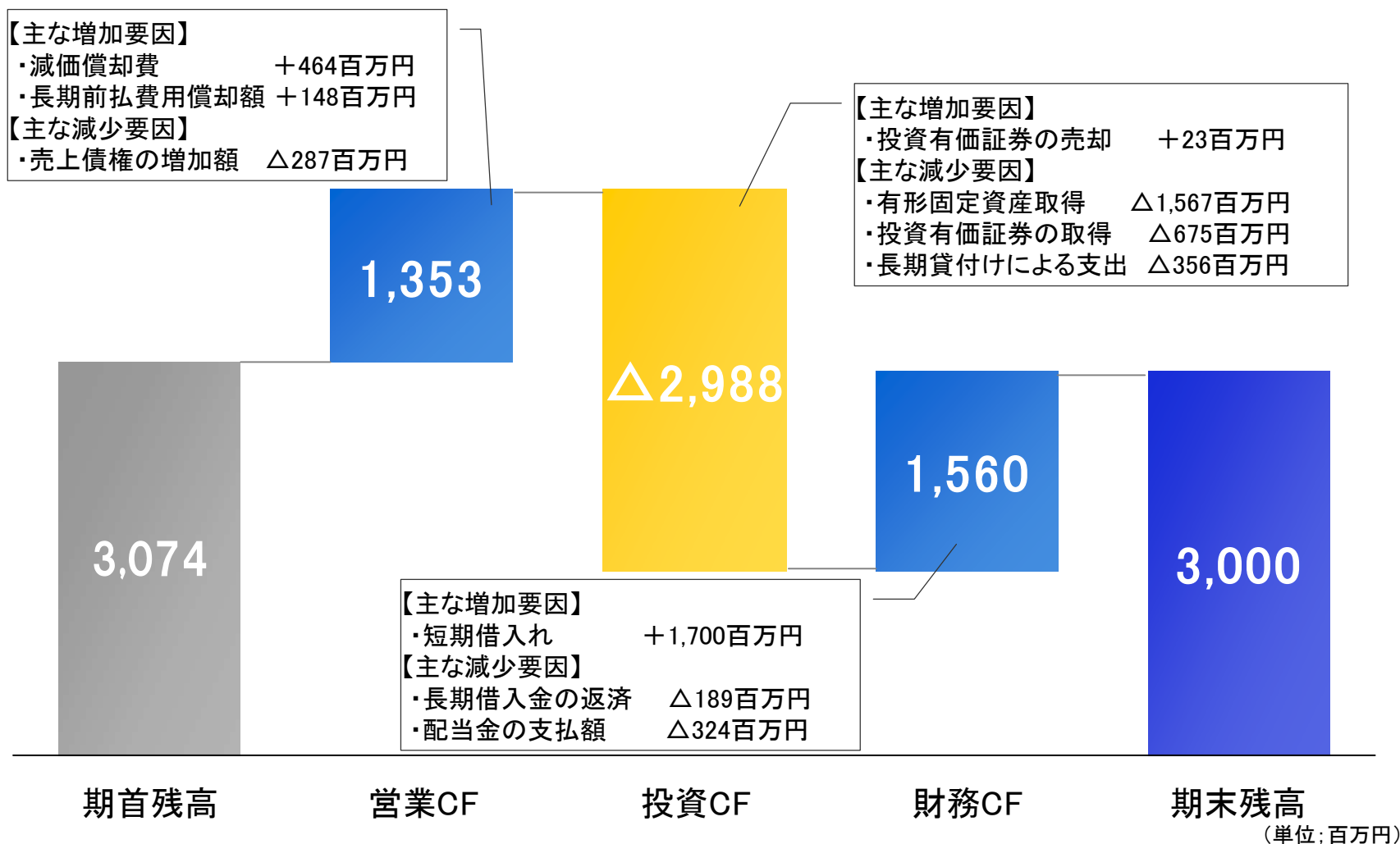


(単位:百万円)

## 対前期 +174百万円(17.9%増)



## 現金及び現金同等物 $\Delta 74$ 百万円



## 売上高は前年同水準を維持

- 保険償還価格引き下げ
- 販売数量の増大・新商品の導入によりカバー

## 売上総利益率は0.7ポイント減少

- 保険償還価格引下前の在庫の影響等による

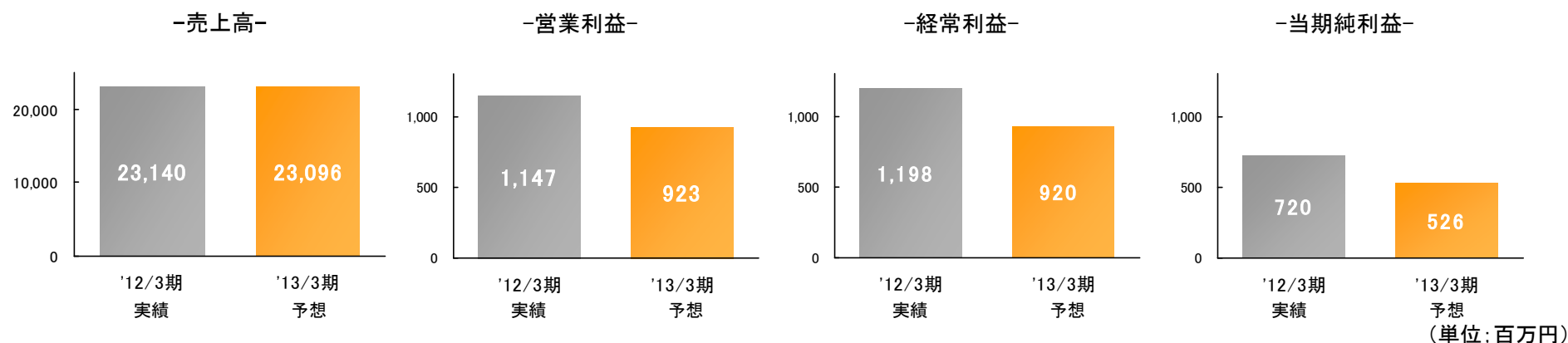
## 特別利益の計上

- AGAメディカル社商品のビジネス承継対価

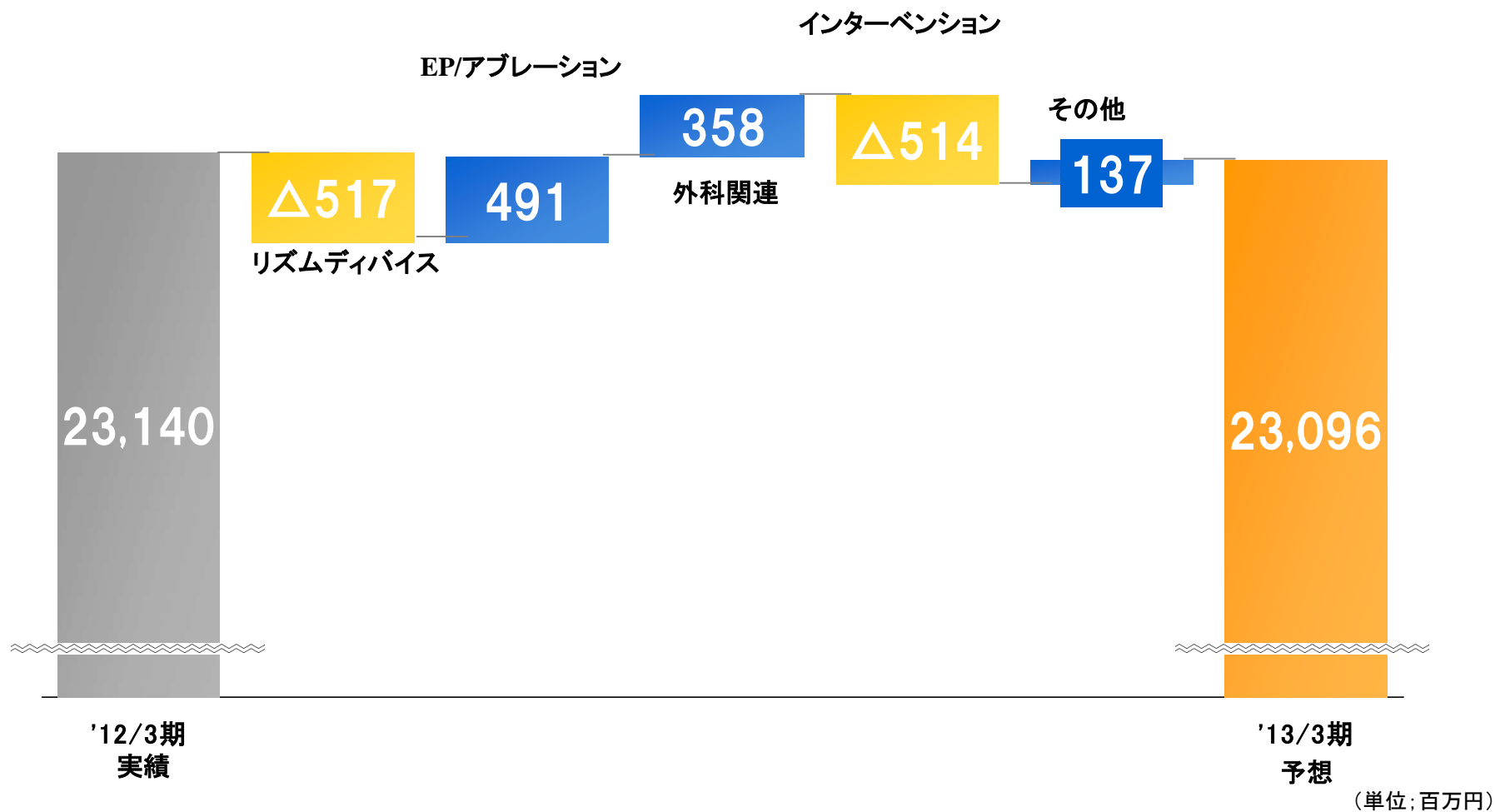


# 2013年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)	'12/3期		'13/3期		
	実績	構成比	予想	構成比	前期比
売上高	23,140	100.0%	23,096	100.0%	△0.2%
営業利益	1,147	5.0%	923	4.0%	△19.6%
経常利益	1,198	5.2%	920	4.0%	△23.2%
当期純利益	720	3.1%	526	2.3%	△26.9%



## 対前期 $\Delta 44$ 百万円(0.2%減)



# (資料)連結要約損益計算書

(単位;百万円)	2011/3期		2012/3期			2013/3期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	予想	構成比	前期比
売上高	22,361	100.0	23,140	100.0	3.5	23,096	100.0	△0.2
売上原価	11,355	50.8	11,198	48.4	△1.4	11,349	49.1	1.3
売上総利益	11,006	49.2	11,942	51.6	8.5	11,746	50.9	△1.6
販管費	10,033	44.9	10,794	46.6	7.6	10,823	46.9	0.3
営業利益	973	4.4	1,147	5.0	17.9	923	4.0	△19.6
営業外収益	135	0.6	87	0.4	△35.4	44	0.2	△49.6
営業外費用	26	0.1	36	0.2	42.2	47	0.2	28.0
経常利益	1,082	4.8	1,198	5.2	10.7	920	4.0	△23.2
特別利益	617	2.8	464	2.0	△24.8	221	1.0	△52.2
特別損失	76	0.3	70	0.3	△8.4	0	0.0	△100.0
税前当期利益	1,623	7.3	1,592	6.9	△1.9	1,141	4.9	△28.3
法人税等	850	3.8	872	3.8	2.5	615	2.7	△29.4
当期純利益	772	3.5	720	3.1	△6.8	526	2.3	△26.9

# (資料)品目別 連結売上高

(単位;百万円)	2011/3期		2012/3期			2013/3期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	予想	構成比	前期比
ペースメーカー関連	8,858	39.6	8,983	38.8	1.4	8,216	35.6	△8.5
I C D 関連	1,601	7.2	1,395	6.0	△12.8	1,646	7.1	17.9
その他	71	0.3	98	0.4	37.3	98	0.4	△0.3
リズムデバイス計	10,531	47.1	10,478	45.3	△0.5	9,960	43.1	△4.9
EPカテーテル	2,747	12.3	3,267	14.1	18.9	3,969	17.2	21.5
ABLカテーテル	1,778	8.0	1,752	7.6	△1.5	1,516	6.6	△13.5
その他	106	0.5	102	0.4	△3.8	127	0.6	24.6
EP / ABL計	4,632	20.7	5,122	22.1	10.6	5,613	24.3	9.6
人工弁	725	3.2	635	2.7	△12.3	822	3.6	29.4
人工肺関連	436	2.0	385	1.7	△11.8	389	1.7	1.0
人工血管	1,226	5.5	1,399	6.0	14.2	1,554	6.7	11.1
その他	0	0.0	0	0.0	-	13	0.1	-
外科関連計	2,388	10.7	2,420	10.5	1.4	2,779	12.0	14.8
バルーン	1,173	5.2	1,430	6.2	22.0	1,251	5.4	△12.6
ガイドワイヤー	484	2.2	506	2.2	4.6	668	2.9	32.0
アンプラッター	684	3.1	634	2.7	△7.3	0	0.0	△100.0
その他	944	4.2	1,074	4.6	13.8	1,213	5.3	12.9
インターベンション計	3,286	14.7	3,647	15.8	11.0	3,132	13.6	△14.1
その他	1,522	6.8	1,472	6.4	△3.3	1,609	7.0	9.3
合計	22,361	100.0	23,140	100.0	3.5	23,096	100.0	△0.2

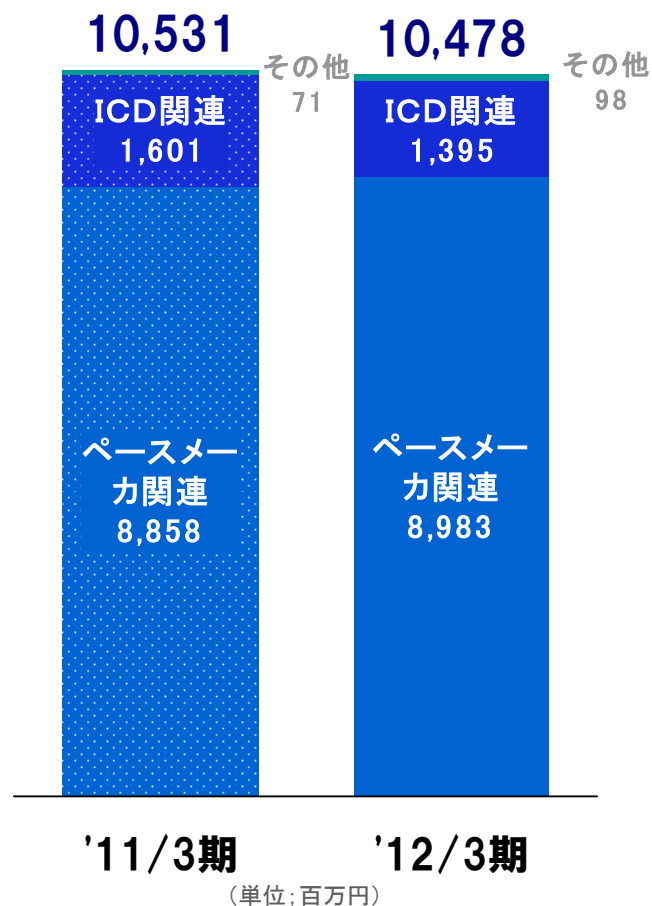
## (補足データ)

(単位:百万円)	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期 予想
設備投資額	460	502	2,089	1,715	1,217
減価償却費	253	279	301	383	599
研究開発費	276	381	372	517	507
期末従業員数 (名)	(単)430	(単)453	(単)479	(単)509	(単)525
	(連)488	(連)515	(連)546	(連)581	(連)608

# 課題と展望

代表取締役社長  
鈴木 啓介

売上高 前期比  
**△0.5%**



## ‘12/3期

### ペースメーカ販売数増加

- 前期比3.1%増
- 小型、長寿命など高い基本性能  
長期にわたり評価を獲得

心臓ペースメーカ  
「REPLY」



### ICD関連は競争が激化

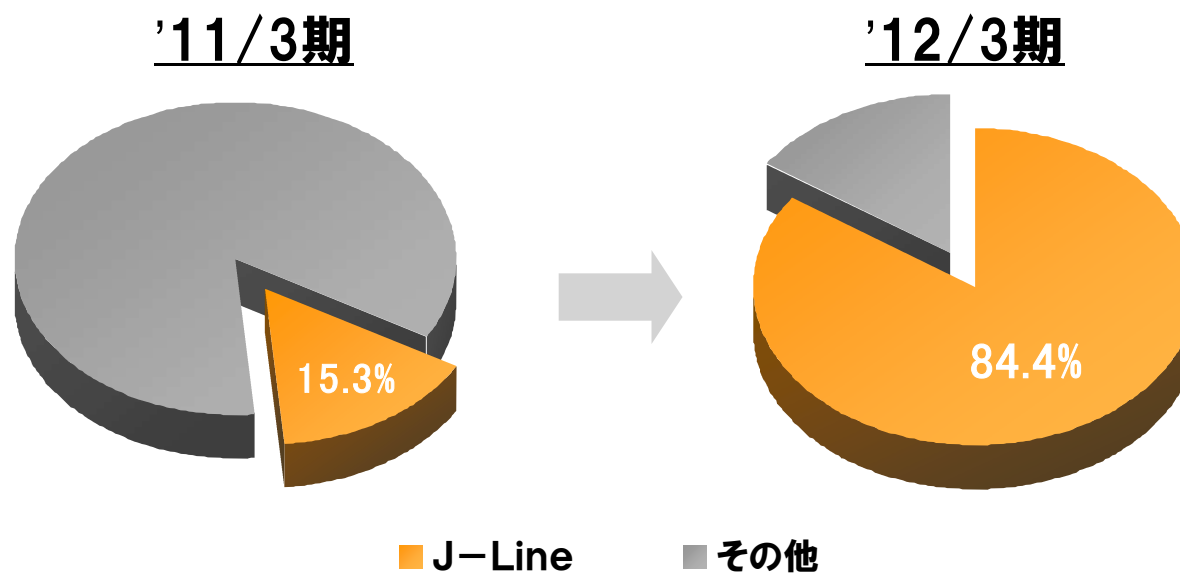
- 売上高は前期比12.8%減
- 新商品「PARADYM CRT-D」の発売により、CRT-Dの販売数は増加

## ペースメーカーリードは自社ブランド品へ移行

- ペースメーカーリード「J-Line」
- 約4億2千万円の粗利改善効果

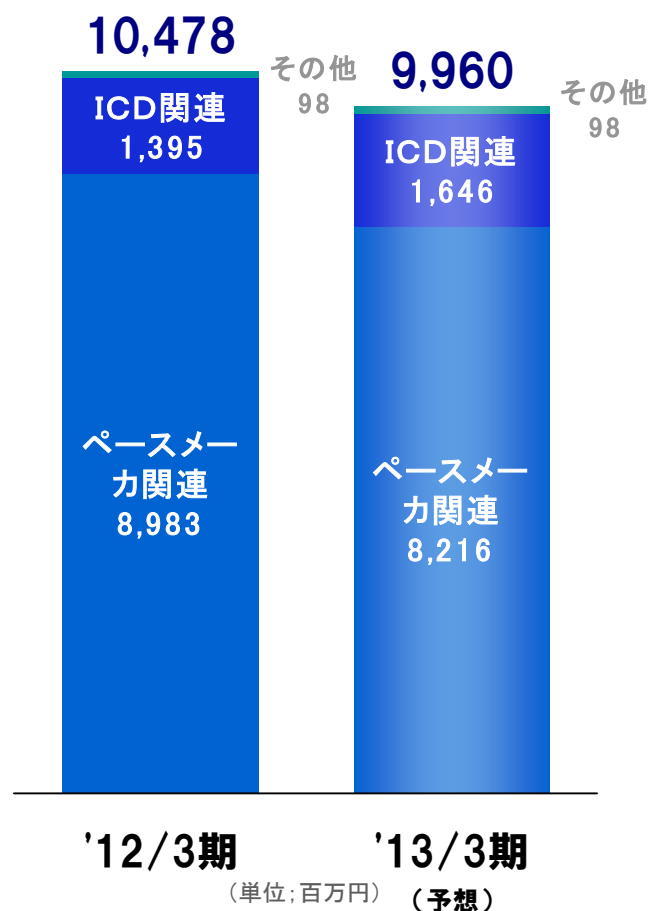


### ペースメーカーリード構成比





売上高 前期比  
**△4.9%**



## '13/3期

### ペースメーカーの売上高は減少を見込む

- 保険償還価格の引下げの影響
- ペースメーカー主力モデル13.8%引下げ
- 販売数量は5.8%増加

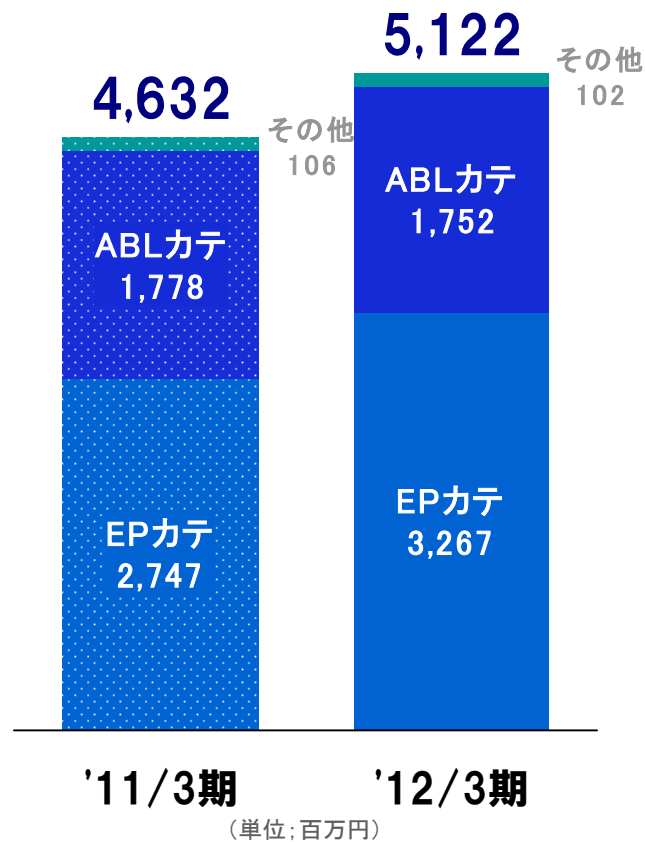
### ICD関連は拡販に努める

- 長寿命
  - 国内最高クラスの出カ
  - 独自機能「BTO」
- きめ細かな設定が可能  
最適な治療に寄与



CRT-D (除細動機能付き  
両心室ペースメーカー)  
「PARADYM CRT-D」

売上高 前期比  
**+10.6%**



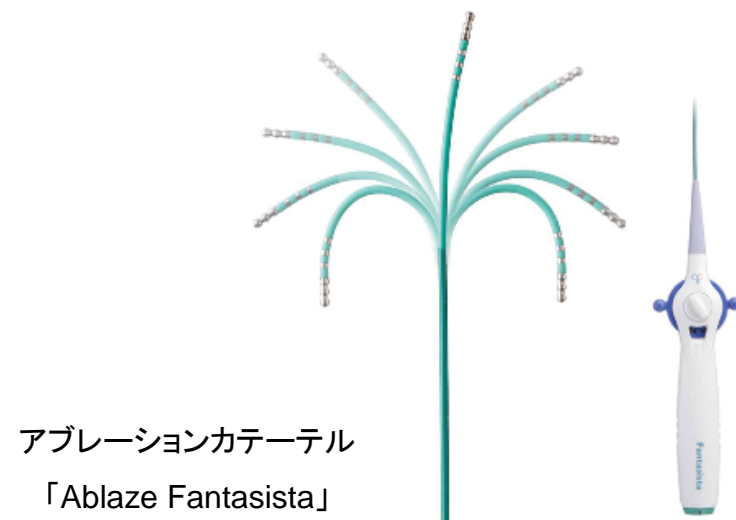
## '12/3期

### EPカテーテルが引き続き伸長

- 売上高 前期比18.9%増
- 心房細動治療の増加を受けて続伸

### ABLカテーテルは見込みを上回り推移

- 競合の影響から減少を想定
- 当初予想比10.7%増



## EPカテーテルは順調に販売数を伸ばす

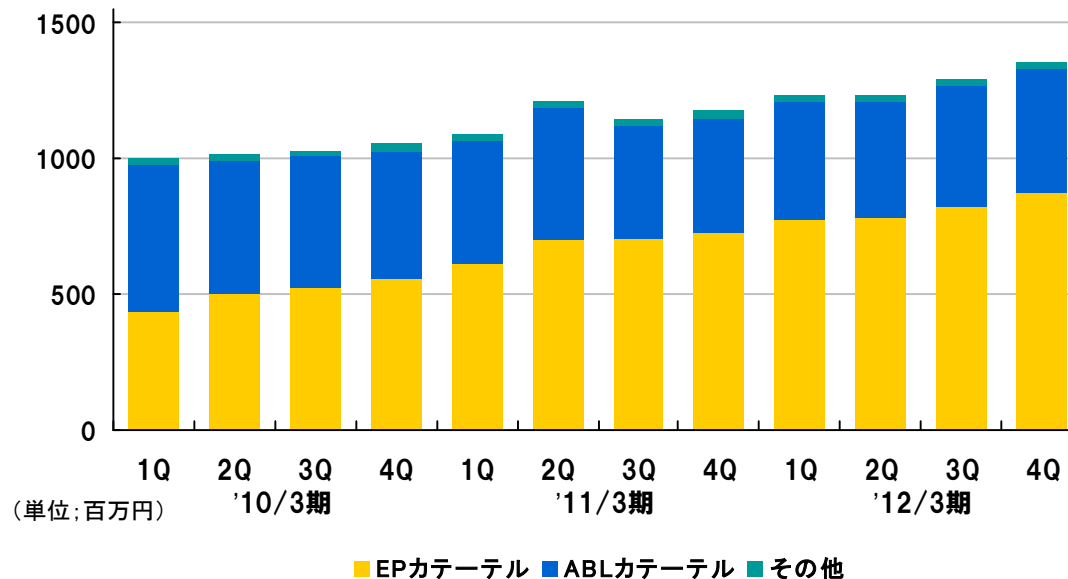
- 心房細動治療の増加に伴い「EPスター・リベロ」が伸長

## ABLカテーテルは減少傾向

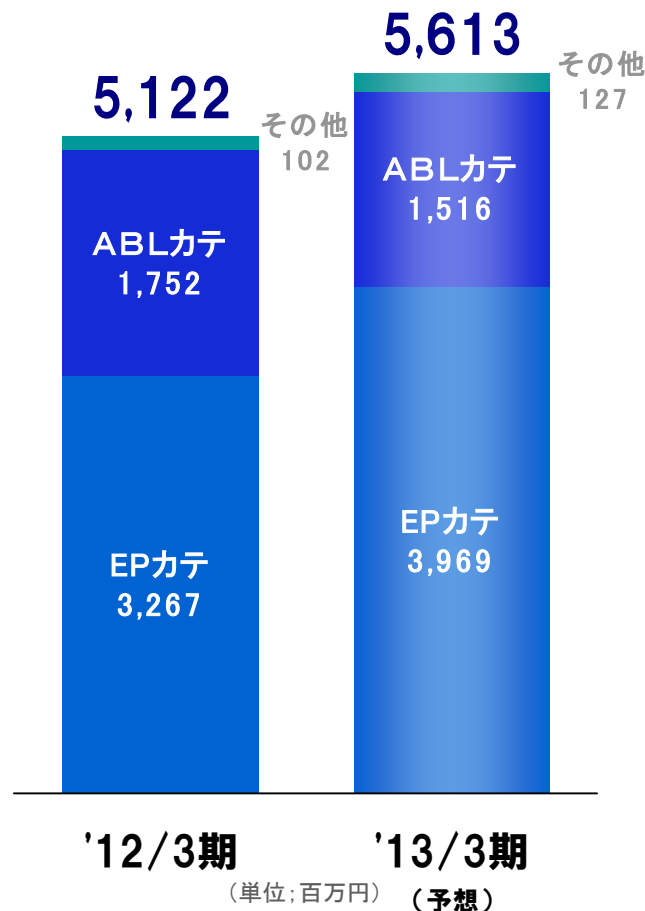
- イリゲーション機能付き競合製品の影響による



EPカテーテル  
「EP Star Libero」



売上高 前期比  
**+9.6%**



## '13/3期

### 心腔内除細動システムの発売

- 「SHOCK AT」システム
- 本年8月発売予定
- 当社オンリーワン製品
- '13/3期売上高は8億円超を見込む

### アブレーションは減少を見込む

- 市場の拡大傾向は続く
- イリゲーション機能付製品の早期上市に向け、製品開発に注力

### アジア地域への輸出を拡大

- EPカテーテル
- 中国、台湾

## SHOCK ATシステム①

### 心腔内除細動システムを発売

#### 用途

- カテーテルアブレーション手技時に発生する心房細動等に対して心腔内で除細動を行う

#### 特長

- 体外式に比べ低いエネルギーで除細動が可能  
⇒ **低侵襲な治療の実現**
- 独自のカテーテル構造、抵抗測定機能  
⇒ **優れた安全性**
- シンプルなケーブル接続、操作  
⇒ **手技の効率化**

#### 発売時期

- 2012年8月(本年2月承認取得済み)

#### 保険償還価格

- BeeATは10月に新機能区分での新価格適用の見込み

## SHOCK AT

SHOCK AT用ジェネレータ



希望小売価格 198万円

## BeeAT

SHOCK AT用カテーテル



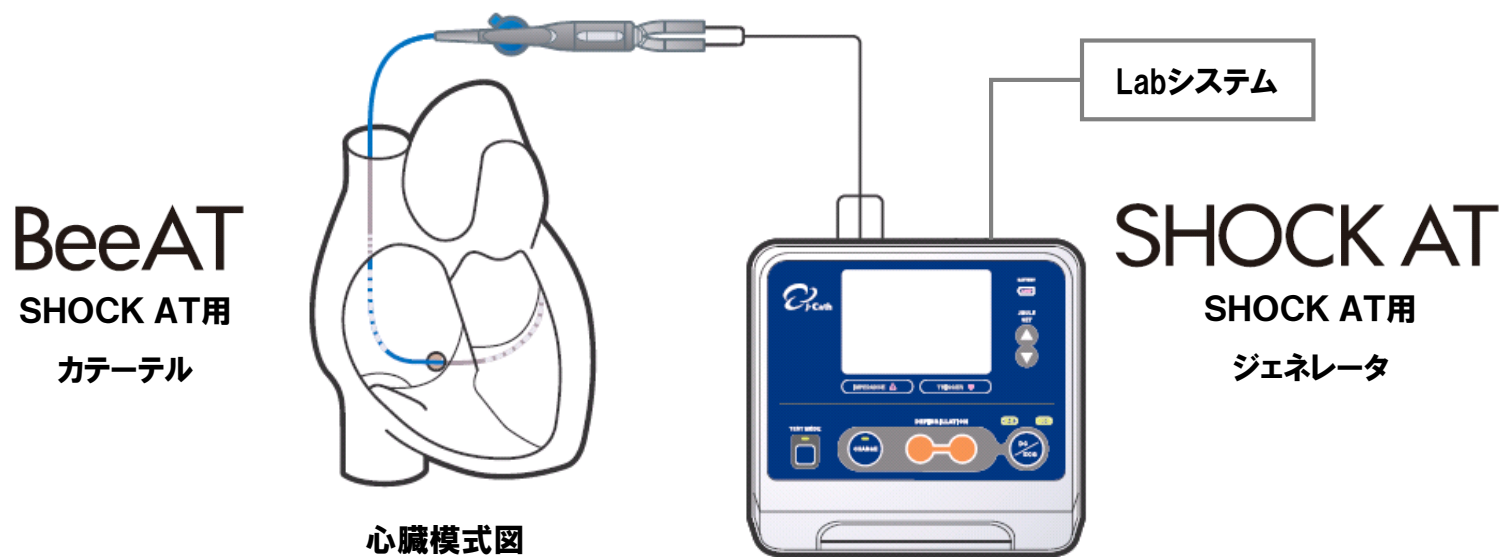
希望小売価格(暫定)  
265,000円

## SHOCK ATシステム②

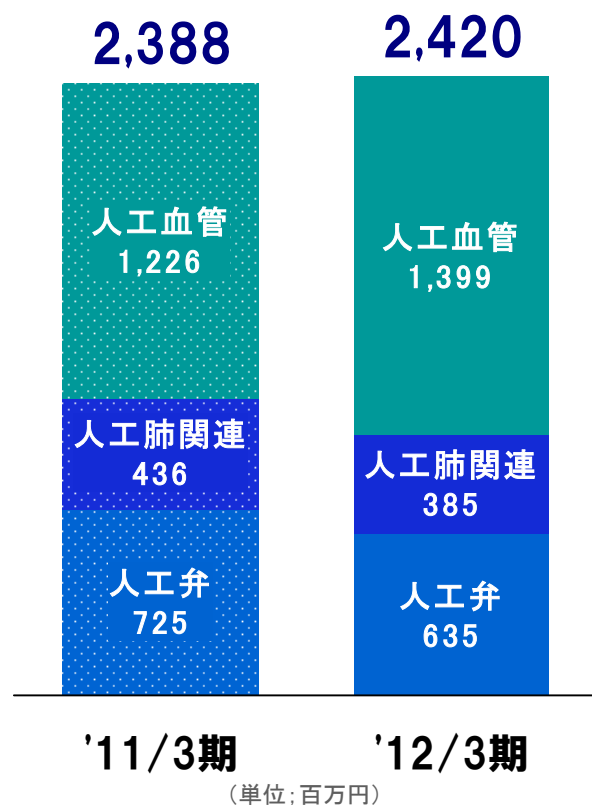
### オンリーワン製品で新たな市場を創出

- 心房細動アブレーションの症例数は、今後もさらに増加の見通し
- 低侵襲、安全性、効率性を訴求し、早期の普及を目指す

—システム構成—



売上高 前期比  
**+1.4%**



## '12/3期

### 人工血管が伸長

- 売上高 前期比14.2%増
- 子会社工場の安定稼働により製品供給量が増加



### 人工弁(機械弁)市場は減少

- 売上高 前期比12.3%減
- 生体弁の発売が当初予定より遅れ

### 人工弁輪を発売

- 「MEMO 3D」
- 本年2月より販売開始

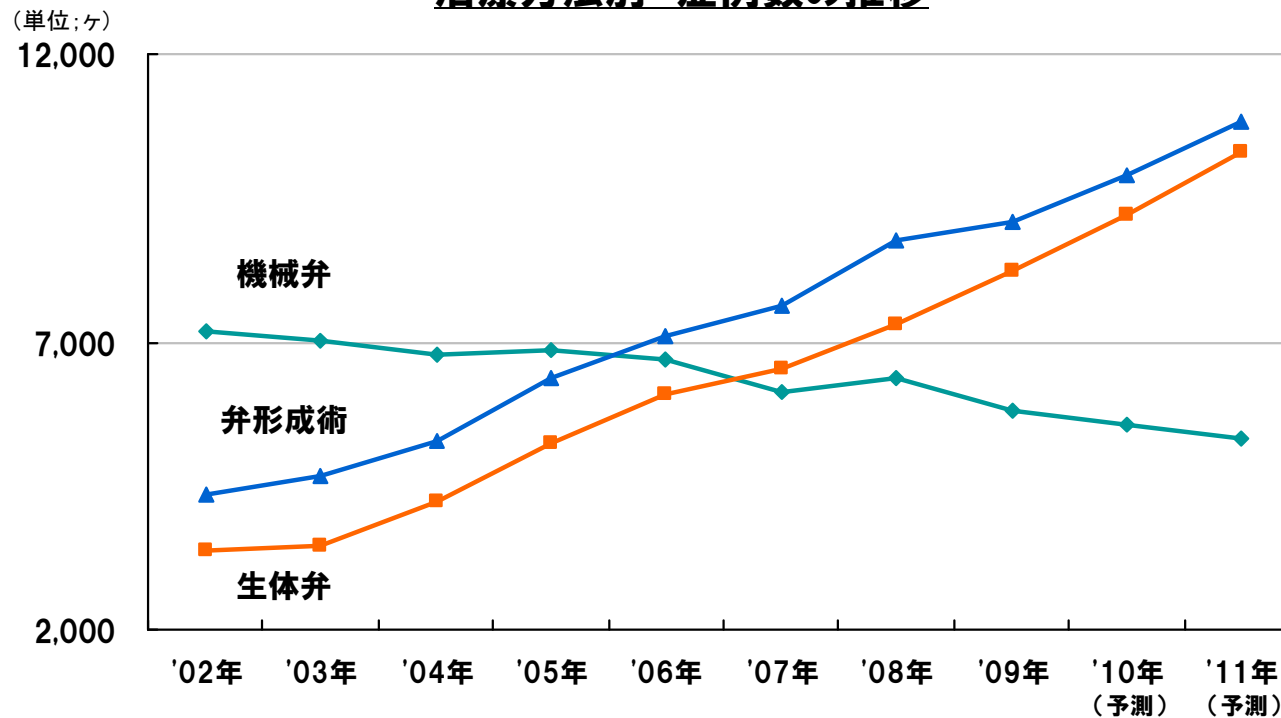
人工弁輪 「MEMO 3D」



## 市場は機械弁から生体弁、弁形成術へ移行

- 人工弁輪の早期の市場浸透を図る
- 生体弁導入を目指す

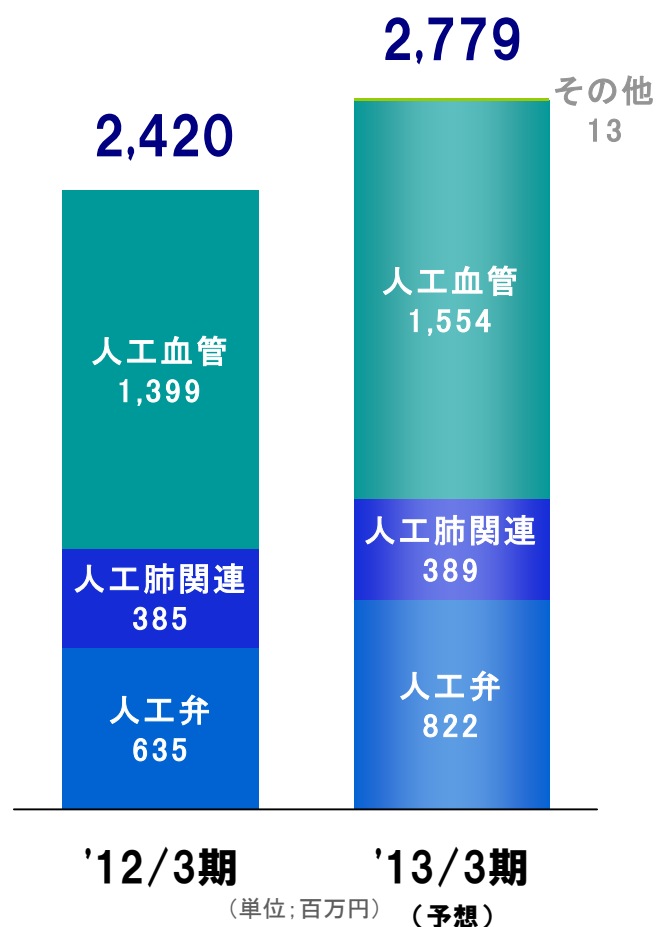
治療方法別 症例数の推移



出展: 2011年版 メディカルバイオニクス(人工臓器)市場の中期予測と参入企業の徹底分析(矢野経済研究所)



売上高 前期比  
**+14.8%**



## '13/3期

### 生体弁の発売を予定

- 人工弁 売上高 前期比29.4%増
- 生体弁「Mitroflow」 3Q発売予定
- 広い弁口面積による優れた血行動態
- 世界各国で22年に及ぶ臨床実績

生体弁「Mitroflow」



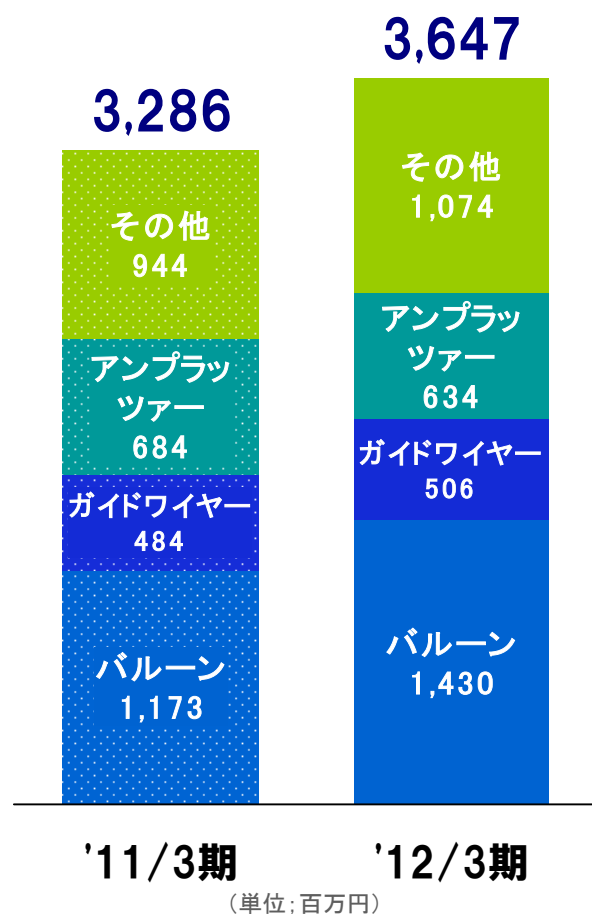
### 人工弁輪が通期で寄与

- 人工弁輪「MEMO 3D」

### 人工血管はさらなる拡販に努める

- 売上高 前期比11.1%増

売上高 前期比  
**+11.0%**



## '12/3期

### バルーンカテーテルが伸長

- 売上高 前期比22.0%増
- 「LIFESPEAR」が高評価

### ガイドワイヤーは堅調に推移

- 売上高 前期比4.6%増
- 「アスリート・ウィザード」

### 構造的な心疾患治療器具は販売終了

- アンプラツツアー (AGA社製品)
- 販売は昨年12月まで

## バルーンカテーテルは好調な販売が続く

- 「LIFESPEAR」
- 売上高1,430百万円(前期比22.0%増)
- セミコン、ハイプレッシャータイプともに高い評価を獲得

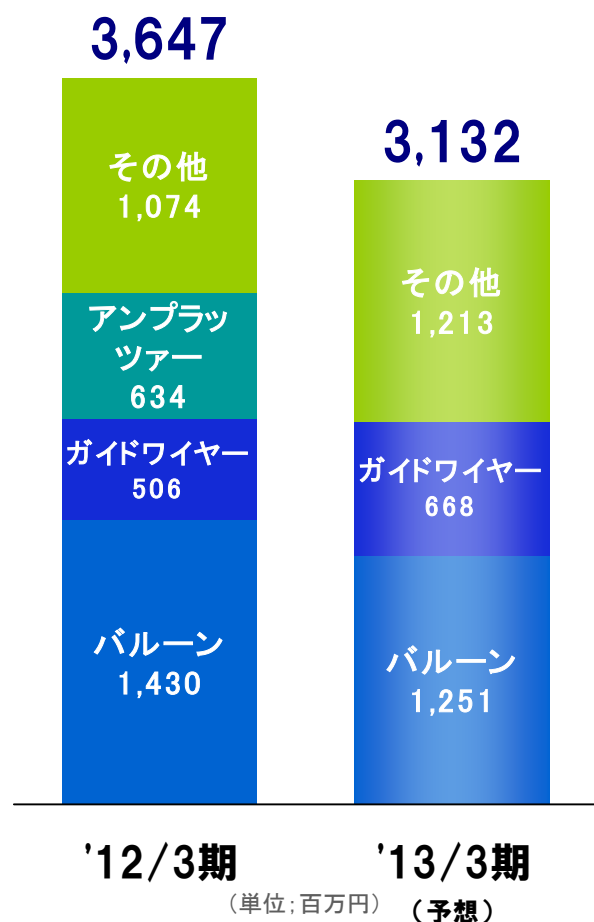


## 多様な商品ラインナップが寄与

- その他売上高 前期比13.8%増
- 血栓捕捉用カテーテル「フィルトラップ」
- ベアメタルステント「Coroflex」



売上高 前期比  
**△14.1%**



## '13/3期

### バルーンカテーテルは価格下落

- 保険償還価格20.9%引下げ
- 売上高 前期比12.6%減
- 販売数量は11.1%増加

### ガイドワイヤーは新製品の寄与を見込む

- 売上高 前期比32.0%増
- 台湾への輸出も開始

### 構造的心疾患治療器具の早期導入

- 市場は今後も拡大傾向
- オクルテック社製心房中隔欠損閉鎖器具の '17/3期の上市を目指す

## 冠動脈用ガイドワイヤーのシェア拡大を目指す

- 市場規模の大きい一般用製品を強化
- アスリートシリーズの新製品  
「スパイダー」、「ジョーカー」
- 独自のコア技術により、  
高い耐久性と優れた操作性を実現

PTCA GUIDE WIRE  
ATHLETE®  
*Spider*

PTCA GUIDE WIRE  
ATHLETE®  
**JOKER**

## 末梢用ガイドワイヤーの新製品を開発

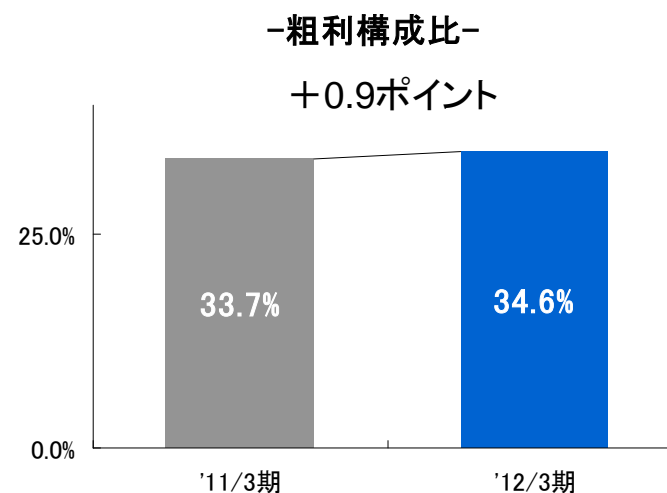
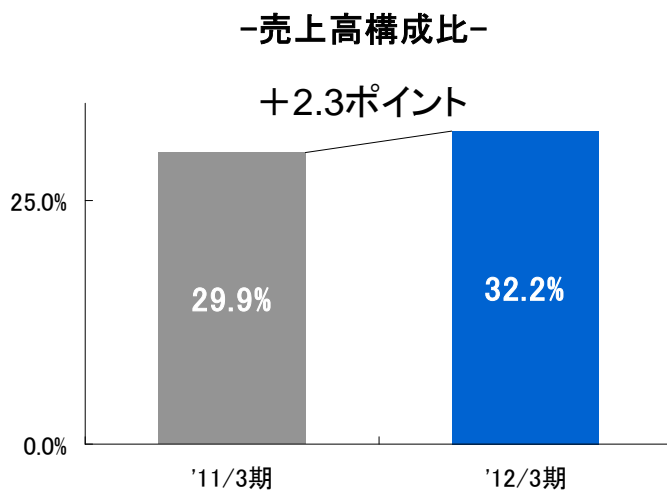
- 好調な「アスリート・ウィザードPV」に加え、  
新たに4製品の導入を計画

## 自社製品の拡充

- '12/3期 売上高（単体ベース）  
6,936百万円（前期比12.2%増）
- 本年1月戸田ファクトリーの  
本格稼働により生産体制強化



Medical Technology Park  
戸田ファクトリー



※自社製品にはEPカテーテル、アブレーションカテーテル、ガイドワイヤーに加えて、子会社製品の人工血管を含めています。

**End of Presentation**

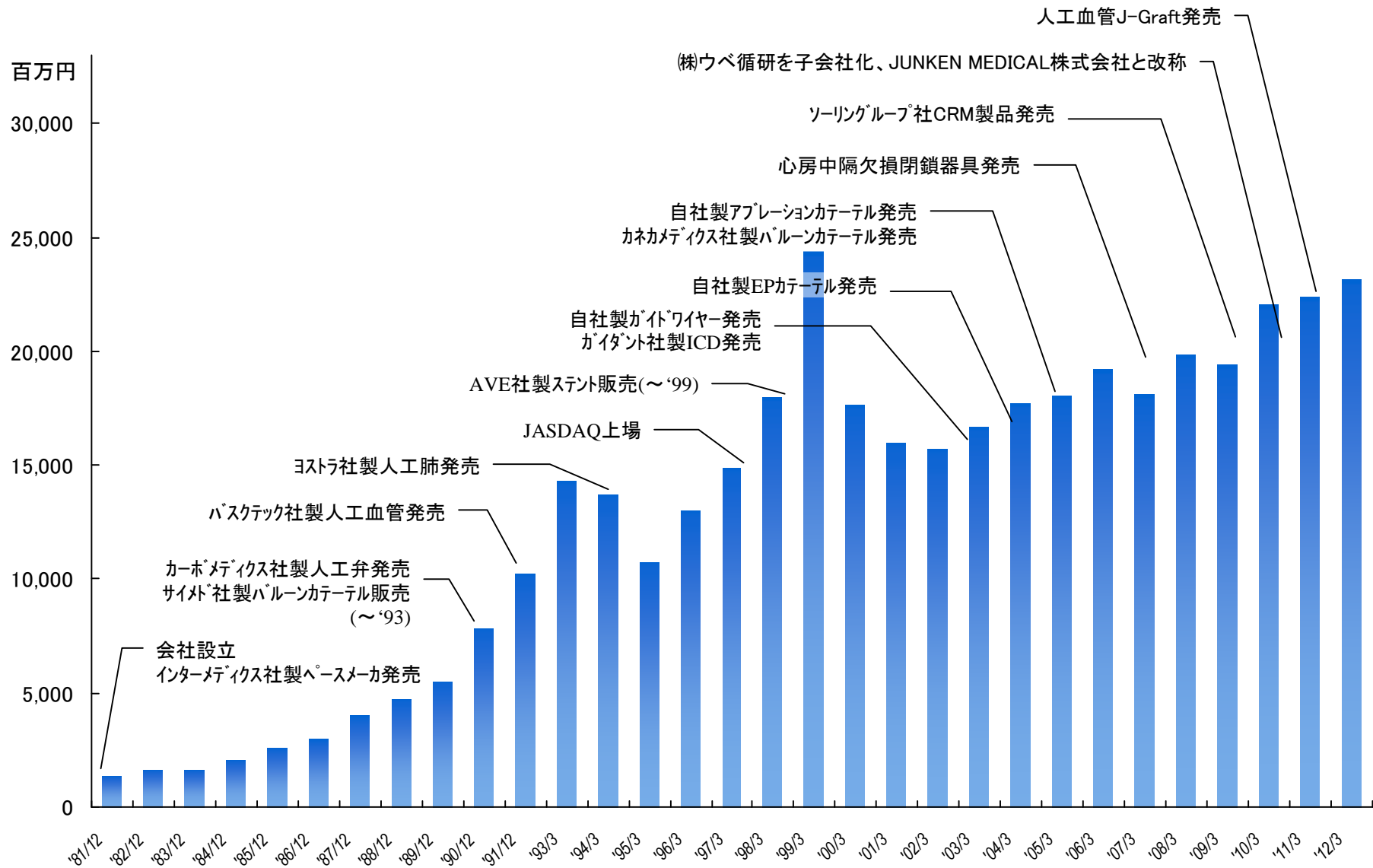
# 会社概要



# 会社概要

商号	日本ライフライン株式会社
代表者	代表取締役社長 鈴木 啓介
本社	東京都品川区東品川2-2-20天王洲郵船ビル
設立	1981年2月6日
上場	1997年12月8日(JASDAQ)
証券コード	7575
事業内容	医療機器の輸入、製造および販売
資本金	2,115百万円
従業員数	連結 581名/単体 509名(2012年3月末現在)
事業所	営業拠点(33ヶ所)、ディストリビューションセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、天王洲ACCADEMIA(研修センター)

# 当社歴史と売上高の推移



当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンション、その他の5つに大別されます。

**EP/アブレーション**  
不整脈の検査や治療を行うための、ディスポーザブル式の電極のついたカテーテル(細い管)を扱います。

## リズムデバイス

心臓ペースメーカー  
ICD  
CRT-D  
ホルター心電計

## リズムデバイス

不整脈(心臓の拍動が正常よりも遅くなるまたは早くなる状態)を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

## EP/アブレーション

EPカテーテル  
アブレーションカテーテル

## 心臓循環器

## 外科関連

人工血管  
人工心臓弁  
人工弁輪  
人工肺関連

## その他

血液浄化関連商品(子会社販売商品)

## インターベンション

カテーテル(細い管)を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者さんへの負担が小さい治療法です。

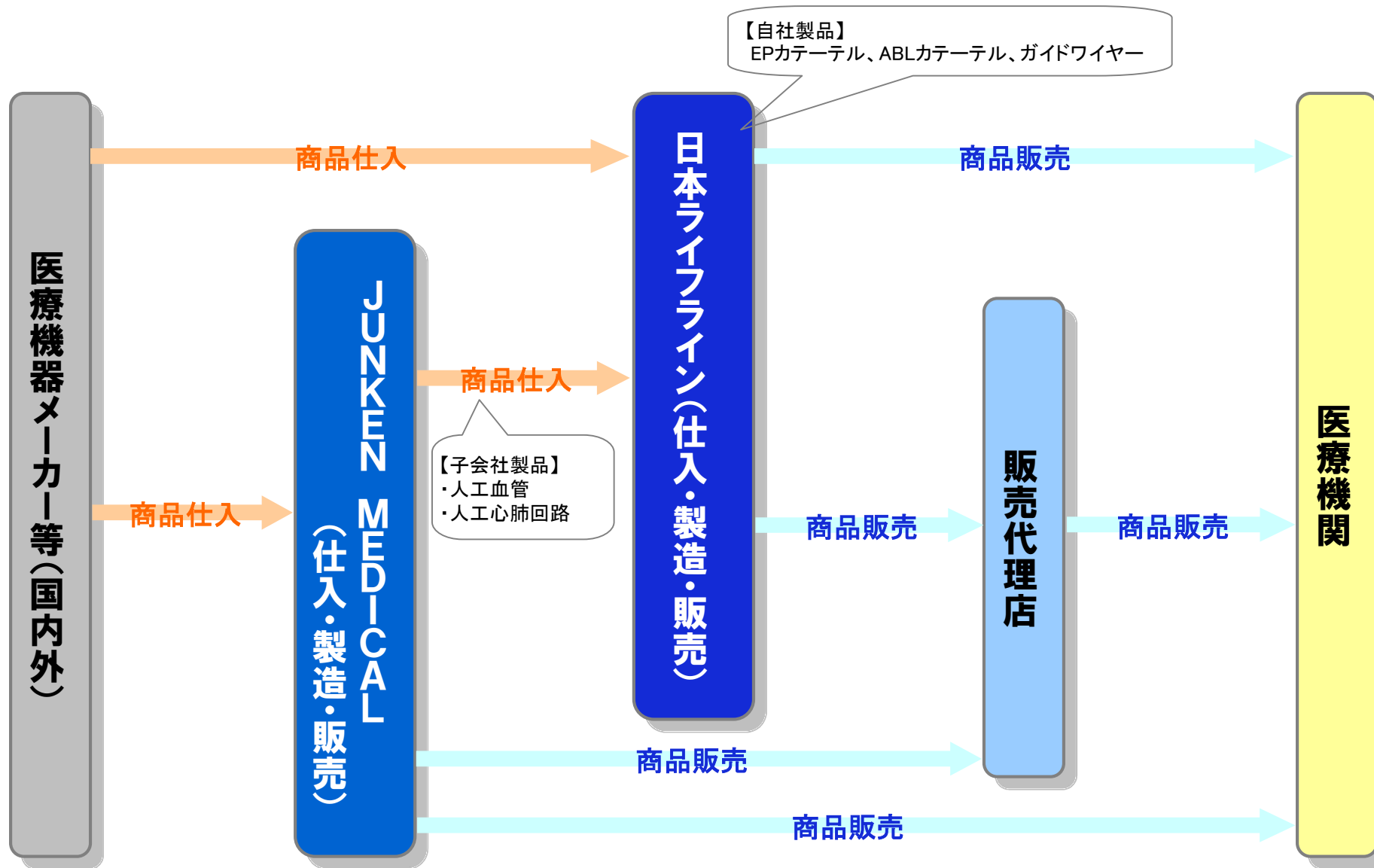
## インターベンション

ガイドワイヤー  
バルーンカテーテル  
心房中隔欠損閉鎖器具  
血栓異物除去カテーテル

## 外科関連

本来の機能が失われてしまった血管や、心臓の弁を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

# 事業の系統図



## 心臓ペースメーカー

(SORIN GROUP社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈(徐脈)に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈(頻脈)のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

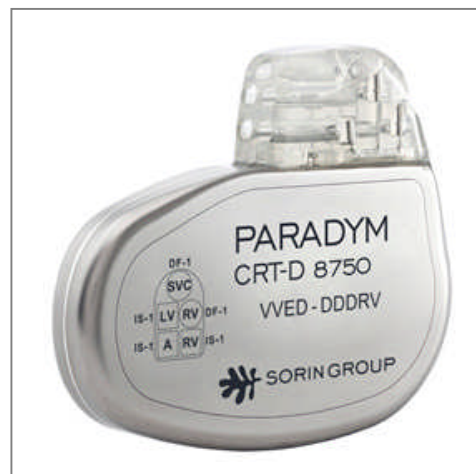
## ICD(植込み型除細動器)

(SORIN GROUP社製)



## CRT-D(除細動機能付き両心室ペースメーカー)

(SORIN GROUP社製)



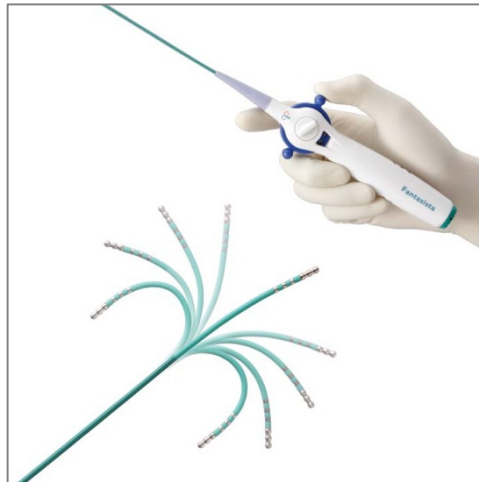
重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。またICDと同様に除細動の機能も合わせ持っています。

長時間の心電図を記録することで、短時間で出現しない異常や日常生活での心臓の状態を記録します。

## ホルター心電計

(SORIN GROUP社製)

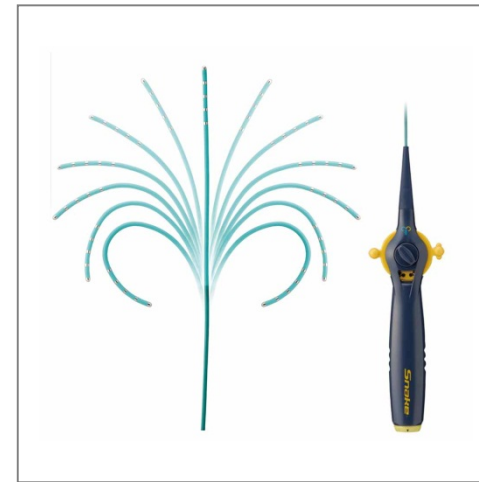




**アブレーションカテーテル**

(自社製品)

頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流により焼き切り治療します。



**EP(電気生理用)カテーテル**

(自社製品)

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。



## 人工心臓弁

(SORIN GROUP社製)

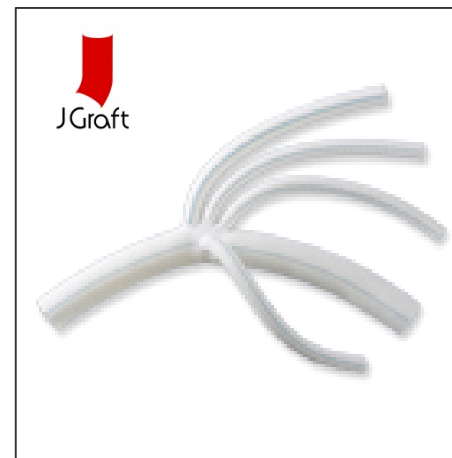


心臓内の血液の逆流を防ぎ、正しい流れを保つために機能している心臓弁が、十分に開かなくなったり、完全に閉じなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

動脈瘤(動脈の壁に瘤ができ、場合によっては破裂、出血する)などで痛んだ血管を切り取って人工血管に置き換えたり、バイパスとして使用します。

## 人工血管

(JUNKEN MEDICAL社製)



## 人工弁輪

(SORIN GROUP社製)



心臓弁の疾患に対し、人工心臓弁に置き換えずに、自己の弁を温存し縫合等により治療する際に使用します。

心臓の外科手術を行う場合、一時的に心臓を停止させ、人工心肺装置により血液を循環させますが、その際血液中の二酸化炭素を除去し、酸素を供給する肺の働きをします。

## 人工肺

(SORIN GROUP社製)



## バルーンカテーテル

(カネカメディックス社製)

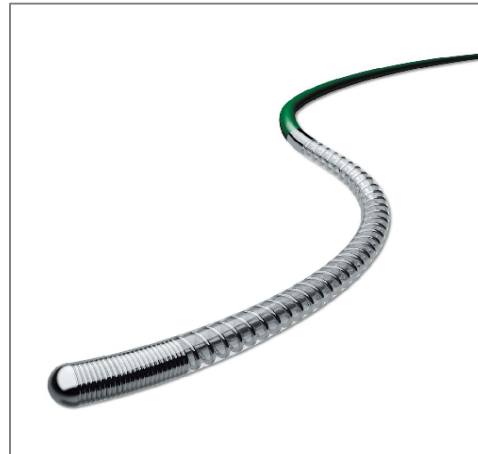


心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管(冠動脈)が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船(バルーン)を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

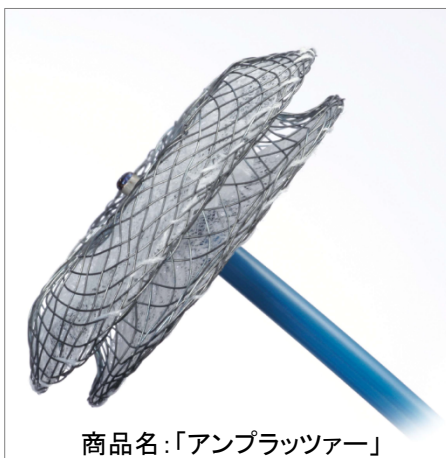
## ガイドワイヤー

(自社製品)



## 心房中隔欠損閉鎖器具

(AGA Medical社製)



先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患(心房中隔欠損症)を、従来の外科手術ではなくカテーテルを用いて治療します。

※昨年12月販売終了

血管内の浮遊血栓等の血管内異物を捕捉または除去するカテーテルです。バスケットがフィルター型のため血流を確保することができます。

## 血栓異物除去用カテーテル

(ニプロ社製)





## ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、日本ライフラインの将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品に関し、治験に関する事項、薬事法の承認に係る事項、および発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

### 本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社  
経営管理部

TEL: 03-6711-5214

E-Mail: [ir@jll.co.jp](mailto:ir@jll.co.jp)

URL: <http://www.jll.co.jp>